



令和7年11月13日

各 位

会 社 名 ジョルダン株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 俊和
(コード：3710、東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経営企画室長 岩田 一輝
(TEL. 03-5369-4051)

**営業外収益（為替差益）、特別利益（子会社清算益）及び特別損失（減損損失）の計上、
並びに通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

当社は、当連結会計年度（令和6年10月1日～令和7年9月30日）において、営業外収益（為替差益）、特別利益（子会社清算益）及び特別損失（減損損失）を計上するとともに、令和7年8月13日の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました令和7年9月期通期（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 営業外収益（為替差益）の内容

当第4四半期連結会計期間（令和7年7月1日～令和7年9月30日）において、為替相場の変動により、営業外収益に為替差益17,210千円（当連結会計年度では57,229千円）を計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建資産及び負債に対し発生したものです。

2. 特別利益（子会社清算益）の内容

当連結会計年度において、令和5年9月14日の「連結子会社の解散及び清算並びに特別利益の計上に関するお知らせ」において公表いたしました Jorudan Transit Directory, Inc. の清算が完了し、特別利益に子会社清算益82,437千円を計上いたしました。

3. 特別損失（減損損失）の内容

当連結会計年度において、当社グループが保有する一部の固定資産（土地・建物）について減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、特別損失に減損損失27,855千円を計上いたしました。

4. 令和7年9月期通期（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の業績予想と実績との差異

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 連 結 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,700	△10	170	220	43.13
今回実績（B）	2,834	45	258	261	51.31
増 減 額（B－A）	134	55	88	41	－
増 減 率（％）	5.0	－	51.9	19.0	－
（参考）前期実績 （令和6年9月期）	2,928	△189	△166	△118	△23.24

5. 通期の業績予想と実績との差異の理由

売上高につきましては、乗換案内事業における広告や法人向けの売上高、並びにハードウェア事業における売上高が予想を上回ったこと等により、全体としても予想を上回りました。また、売上高が予想を上回ったこと等により、営業利益につきましても予想を上回りました。経常利益につきましては、この影響に加え、「1. 営業外収益（為替差益）の内容」に記載のとおり為替差益を計上した影響もあり、予想を大きく上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、この影響の一方で、「3. 特別損失（減損損失）の内容」に記載のとおり減損損失を計上した影響もあり、予想を上回りつつもその差異は経常利益に係る差異よりも縮小しております（「2. 特別利益（子会社清算益）の内容」に記載の子会社清算益については、業績予想に織り込み済でした）。

以 上